

第706圖



さくらさう科

第707圖



さくらさう科

第708圖



さくらさう科

ひめこざくら

Primula macrocarpa Maxim.

特ニ陸中國早池峰山ニ産スル多年生ノ小草本ニシテ稀品ナリ。葉ハ極メテ小ニシテ數片根生シ、圓形或ハ橢圓形ニシテ葉縁ハ不齊ナル尖鋸齒ヲ成シ、綠色ニシテ基部ハ葉柄ト成ル。夏日、葉心ニ直立セル一莖ヲ抽キ、繖形狀ニ少數ノ有梗小白花ヲ着ク。綠萼五裂シテ裂片尖ル。花冠ハ高盆形、舷部五裂シ、裂片二裂ス。五雄蕊、一雌蕊花筒内ニ在リ。蒴果ハ圓柱形ニシテ宿存萼ヨリ超出ス。

ひなざくら

Primula nipponica Yatabe.

中部及北部日本ノ高山向陽ノ濕地ニ生ズル多年生小草本。葉ハ小ニシテ根生叢出シ、卵狀ニシテ下部ハ長ク楔形ヲ呈シテ葉柄狀ト成リ、上部ニ粗ナル單鋸齒ヲ有シ、葉脈不明ナリ。夏日、一條、極メテ稀ニ二條ノ直立且細長ナル綠莖ヲ抽キ、白色ノ小形有梗花ヲ繖形狀ニ着ク。綠萼五裂。花冠ハ高盆形ニシテ喉口黃色ヲ呈シ、舷部ハ五裂シ、裂片二裂ス。五雄蕊、一雌蕊アリ。蒴果ハ卵形ニシテ宿存萼ヲ伴フ。

きばなのくりんざくら

Primula veris L.

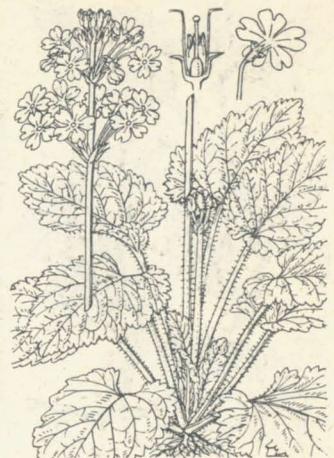
歐洲原產ノ多年生草本ニシテ培養セラル。葉ハ根生シテ叢出シ、卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ翅緣ノ葉柄ヲ有シ、葉面皺縮シ、裏面ニハ細毛ヲ帶ブ。初夏ノ候、細毛アル莖ヲ葉心ニ抽テ直立シ、頂ニ繖形ヲ成シテ有梗花ヲ叢簇シ、側方ニ向ヘリ。花ハ香氣アリテ通常黃色ヲ呈セリ。萼ハ五脊アル鐘狀ニシテ五淺裂シ、淡白色ヲ呈ス。花冠ハ高盆形ヲ成シ、舷部小ニシテ萼筒ヨリ短ク、五裂シテ裂片凹面ヲ呈シ、倒心臟形ヲ成ス。五雄蕊、一雌蕊。蒴果ハ卵圓形ニシテ宿存萼内ニ位ス。

をとめざくら

一名 ひめさくらさう
Primula malacoides Franch.

支那原產ノ可憐ナル多年生草本ニシテ今ハ普ク溫室內ニ栽培セラル。全株淡綠色ヲ呈シ瘦長纖弱ノ觀アリ。葉ハ多數根生簇出シテ長柄ヲ具ヘ、柄ニハ毛多ク、葉片ハ廣卵形ニシテ缺刻狀鋸齒ヲ有シ、表面ハ淡綠色、皺質、無毛ナレドモ、裏面ハ粉白ナリ、夏秋ニ出ヅル葉ハ密ニ毛ヲ被フリ多少ノ紫采ヲ見ル。五月頃葉間ニ數條ノ細長莖ヲ抽キ直立シ、高サ30cm内外アリテ其下部ニハ無色ノ長キ堅毛アリ、莖梢ニ二三段ノ輪繖序ヲ成シテ多數ノ小形淡紅花ヲ着ケ花軸ニハ白粉ヲブク。萼ハ鐘形ニシテ白粉ヲ着ケ、五裂片ハ短クシテ尖レリ。花冠ハ徑1cm許、筒部ハ短ク、舷部ハ平開シテ五深裂シ、裂片ハ倒心臟形ニシテ上端一缺アリ。五雄蕊花筒内ニ在リ。子房ハ小ナル卵形、一花柱直立シ亦花筒内ニ在リ。和名 乙女櫻井ニ姫櫻草ハ共ニ其開花セル可憐ノ草狀ニ基キ名ケシナリ。

第709圖



さくらさう科

第710圖



やぶかうじ科

たいみんたちばな

一名 ひちのき・そげき
Rapanaea neriiifolia Mez.
(= *Myrsine neriiifolia Sieb. et Zucc.*)

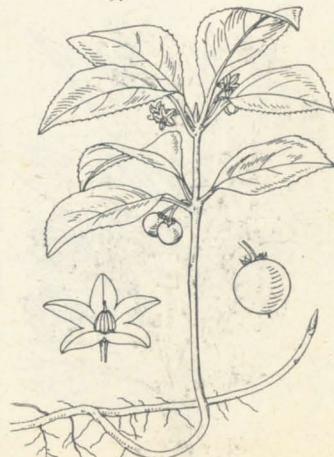
中部以南ノ暖地山林中ニ生ズル常綠小喬木ニシテ其大ナル者ハ高サ7m許、樹幹ノ徑25cm許ニ達シ、全株無毛ナリ。枝樺ハ往々長ク延ブ。葉ハ互生シ、葉柄アリ、倒披針狀長橢圓形或ハ倒披針形ヲ呈シ樹干ニ廣狹アリ、長サ8-15cm、幅10-25mm許アリテ全邊鈍頭、長銳形底ヲ成シ、上面綠色下面淡綠色ヲ呈シ革質ニシテ葉腋ニ集團シ四月ノ候ニ開キ、花徑凡3-4mmアリ。萼小形ニシテ五裂ス。花冠ハ帶紫白色、五裂片アリテ平開ス。雄蕊ハ五箇、花絲ニシテ直接花冠裂片ノ基部に着ク。一雌蕊、子房卵形、短花柱二岐ス。果實ハ核果様ニシテ小球狀、直徑5-7mm許ニシテ枝上ニ集着シ、深秋ニ成熟シテ紫黒色ヲ呈シ、一種子ヲ入ル。和名ハ大明橋ナリ、大明ハ明(みん)國ニシテ橋ハまんりやう屬ノたちばなヲ指スナラン、即チ明國產たちはなノ意ニシテ其國ノ產ナリト認メシニ由ルナラン乎、ひちのきノ意義不明、そげきハ削け木ノ意ニシテ其木之レヲ折レバ忽チ容易ニ拆クル故云フ。

やぶかうじ (紫金牛)

Ardisia japonica Bl.

山地樹陰ニ生ジ、高サ凡10-20cmノ常綠小灌木ニシテ地下莖ヲ引キテ繁殖ス。又往々觀賞ノ爲メ栽植セラル。葉ハ互生シ、長橢圓形ニシテ莖梢ニ集マリ、通常輪生様ヲ呈シ、一二層ヲ成ス。葉緣ニ細鋸齒アリ。夏時、梢葉腋ニ花梗ヲ出シテ五裂幅狀ノ白色小花ヲ開キ、五萼片、五雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ球形ニシテ赤熟シ、葉間ニ隱見ス。

第711圖



やぶかうじ科